

**も** 夏休み子ども防災合宿  
もしもの時に備えて

8月20日(火)21日(水)の両日、山南防災コミュニティセンターで1泊2日の防災合宿を行い、香我美小学校3～6年生20人が参加し、災害時の調理法や応急手当などを学習しました。  
避難所運営訓練では、同センターが避難所となった想定で、どの部屋にどんな人を案内するかを、見取り図上に紙を貼って考えた後、山南まちづくり協議会のメンバーの指導で間仕切りや簡易ベッドを設営し、妊婦さんや介助の必要な人などに扮した避難者役の誘導訓練を体験しました。誘導係からは「誰を優先するか迷った」と意見があり、非常時の判断の厳しさを実感しました。



▲地元の人に教えてもらいながら間仕切りを設営

**縁** 香南市シルバー人材センターボランティア活動  
縁の下力持ち



▲お祭りを陰で支えています

8月20日(火)野市小学校グラウンドにおいて、香南市シルバー人材センターの川田美恵子理事長をはじめ、会員や事務局員のみなさんによる樹木の選定や除草などの清掃ボランティアが行われました。「田園祭に来た人たちに気持ちよく楽しんでもらいたい。」という思いを込めて、平成24年度から毎年続けています。

当日は蒸し暑さに加え、前日からの雨で土はぬかるみ、草木も水分を含んでおり大変な作業となりましたが、得意分野である剪定や除草を手際よく進め、見る見るうちにきれいになりました。

**図** 涼読 ～ひやどく～  
図書館で心も体もひんやりと

8月24日(土)野市図書館で「涼読～ひやどく～」が開催されました。うらめし屋敷(のいち図書館クラブによるおばけの話)と絶叫部屋(高知中央高校放送部による本当に怖い話)に部屋を分け、たくさんの方と納涼を楽しみました。

また、ピブリオバトル野市合戦!!を初開催。6人のバトラーが参加して「私のおすすめの1冊」を発表。観戦者の投票により、高知中央高校の伊藤聖菜さんのおすすめした『鈴木ごっこ』がチャンプ本に輝きました。次回は10月27日(日)のいち図書館まつりで開催します。新たなバトラー募集中です♪



▲おすすめの1冊をどう紹介する!?

**木** 香南市木育イベント vol.1「葉っぱの不思議を見てみよう!」  
木の大切さを伝えていくために



▲葉脈標本づくりに挑戦!

8月25日(日)野市図書館で木育イベント「葉っぱの不思議を見てみよう!」が開催されました。このイベントは高知県森と緑の会香南市支部の事業で、地元企業からご協力いただいた「地域の学校支援のための緑の募金」で開催され、山に関する紙芝居や木育インストラクターの堀田幸生講師による葉脈標本作り、葉っぱの炭焼き体験等、親子で楽しみながら、山や木について学習しました。

市では、子どもたちに山や木への親しみを深めてもらうため、「木育」に力を入れています。今後も楽しい木育イベントを実施していく予定です。



■市文化財センター ☎54-2296

先人の心を受け継ぐ  
**文化財を未来へ**

市文化財センターでは、埋蔵文化財業務や文化財の保護・活用を図るため、文化財を調査・指定・保存管理・公開・助成する業務を行っています。

市内にある文化財のうち、重要なものを保護していくために、市の文化財(有形・無形・記念物など)として指定しています。7月には、新たに2件が市指定文化財に追加されました。今月号では、追加された2件の文化財について紹介します。

**香南市指定文化財に新たに2件追加されました!**

●石船神社のヒノキ

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 指定種別  | 香南市天然記念物(1本)           |
| 指定年月日 | 令和元年7月3日               |
| 所在地   | 香我美町山川1024, 1025(石船神社) |
| 所有者   | 石船神社総代                 |

市指定文化財は  
全部で98件に  
なりました!



●香南市文化財保護審議会委員 宇田英一さんの所見

県内でも稀にみるトップクラスの巨木であり、樹勢も盛んな良木で、幹周約426cm、樹高約32m、樹齢600年と推定されている。石船神社(市指定の史跡)の起源は平安時代までさかのぼり、遠く県外からも参詣者がいるなど由緒ある神社であり、そのような神社を見守ってきたこのヒノキの巨木は、この神社の象徴的なものである。

前面



背面



●延徳三年銘石仏 ※延徳三年(1491年)

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 指定種別  | 香南市保護有形文化財(1基)      |
| 指定年月日 | 令和元年7月3日            |
| 所在地   | 香我美町上分内ヶ谷3035(伊気神社) |
| 所有者   | 大岩地区文化財保存会          |

●香南市文化財保護審議会委員 濱田真尚さんの所見

紀年銘入り石仏としては県内最古であり、香美郡域の供養石仏の編年における時代標準資料として極めて貴重である。この石仏は、砂岩製で石材に図像を線刻で表現し、しっかりした彫技が見られる。頭部(顔の半分から上)を欠いている。高さは49cm、幅は30cm、背面に「延徳三年 辛亥 七月十四日」と刻されている。